

『第 14 回若手技術者・研究者による技術研究発表会』

今年で第 14 回を迎える日本写真測量学会関西支部主催の若手技術者・研究者による技術研究発表会は、空間情報の計測・基礎から応用にわたるさまざまなテーマで構成されたプログラムとなっています。

発表会では、同支部役員による審査によって優れた発表を「優秀研究発表賞」として表彰します。発表会終了後の懇親会にて表彰式を行いますので、どうぞ併せてご参加ください。

日時・場所： 平成 30 年 9 月 14 日（金）10:50~16:50 （受付開始 10:30~）
大阪府立大学 I-site なんば 2 階 カンファレンスルーム C3
大阪市浪速区敷津東 2-1-41 南海なんば第 1 ビル 2 階

プログラム：

10:50~11:00 開会のあいさつ（日本写真測量学会関西支部 支部長）

セッション 1

司会：須崎 純一

11:00~11:20 観光地周辺の魅力と色彩環境の関係性に関する研究

西畑 光（大阪工業大学大学院）

11:20~11:40 2次元画像と3次元点群を用いたオブジェクト輪郭線抽出に関する研究開発

米田 将（阪南大学大学院）

11:40~12:00 INFLUENCE of SMARTPHONE in PUBLIC SPACE

荻本 雄樹（大阪工業大学大学院）

昼休憩（12:00~13:00）

セッション 2

司会：山下 恵

13:00~13:20 Walkability Index に基づく歩行空間整備と近隣歩行環境との関連評価

渡邊 健斗（京都大学大学院）

13:20~13:40 景観要素の関係に着目した俯瞰景観の分析手法

田中 伸明（大阪工業大学大学院）

13:40~14:00 平面交線を用いた3次元点群の位置合わせ

谷口 浩暉（阪南大学大学院）

14:00~14:20 On the Method to Evaluate Signboards Based on the Relationship with the Surrounding Space

岸川 明弘（大阪工業大学大学院）

休憩（10分）

セッション3

司会：山野 高志

- 14:30~14:50 災害時における被災状況の把握手法の検討
米本 和真（株式会社パスコ）
- 14:50~15:10 航空機リモートセンシングによるシカ調査の実証実験
田村 恵子(中日本航空株式会社)
- 15:10~15:30 ハンディレーザスキャナーの利活用について
澤口 侑（株式会社アスコ大東）
- 15:30~15:50 空間情報を活用した道路土工構造物の抽出
村山 歩（株式会社パスコ）

休憩（10分）

- 16:00~16:45 **パネルディスカッション：“若手の会”に求めること**
モデレータ：植松 恒
- 16:45~16:50 閉会のあいさつ（日本写真測量学会関西支部 副支部長）
- 17:00~ 表彰式および懇親会（於：オルケスタ）

※発表者一人あたりの発表時間は 20 分間（発表：15 分，質疑：5 分）となります。

以上